

戦争する国づくり 大軍拡ストップ

自民・公明・維新の暴走を止める確かな力

長距離ミサイルで「敵基地攻撃」。報復攻撃に備えるための自衛隊宇治（黄檗）・大久保駐屯地の「強靭化」計画は中止

日本共産党

岸田政権が、軍備の大増強を進めています。軍事費を5年間で43兆円にし、射程距離3千キロのミサイルを配備しようとしています。このままでは、京都が先制攻撃の前線にさせられ、京都中は報復の対象になりかねません。報復に備えて自衛隊宇治・大久保駐屯地など司令部を「強靭化」「核シェルター化」することも計画されています。

日本共産党は「戦争の準備ではなく、平和の準備こそ」と、東南アジアで努力されている平和の地域づくりを、北東アジアにも広げる提案をしています。戦争への道をすすめている自民党と公明党、「もっとやれ」と、けしかける維新の会に、厳しい審判をくだしましょう。

大型開発優先、福祉・市民サービス切り捨ての **自民** **公明** **維新** などオール与党 **と対決**

今、問われています 物価高から命・くらしを守る 日本共産党

自民・公明・維新・うじ未来などオール与党は、80億円をかけた歴史公園事業など大型開発を最優先する一方で負担増と市民サービス切り捨てをすすめました。

この市政を推し進めたオール与党に審判を下し、物価高から命・くらしを守る日本共産党を伸ばしていただく時です。

実現にがんばります

- 水道料金の減免制度の延長
- 介護の負担軽減
- 18歳まで医療費負担ゼロ、国民健康保険料1世帯1万円引下げ
- 教職員の増員、30人以下学級で楽しい学校、公立幼稚園3園維持保育の待機児童解消。学校給食費の無償化
- 天ヶ瀬ダムの危険な1500トン放流中止
- 地域の公共交通の整備、市道・歩道の拡幅。
- がけ崩れ防止・土砂災害対策拡充と林地環境保全
- 住宅リフォーム助成制度で地域の経済活性化

あなたの願いを 日本共産党へ

くらし・防災・平和の願い 市政にとどけます

小学校教員36年、市議3期12年。渡辺さんは、何よりも子どもたちに最善のものを、子どもたちに平和を届けるために奮闘してきました。

お金の心配なく、子どもたちが思いっきり自分の好きなことができるようになると、学校給食の無償化など教育の無償化を議会でも何度も取り上げるなど、教育の保護者負担をなくすることは渡辺さんのライフワークです。

年金の充実や高齢者施策の充実、子どもからお年寄りまで安心して暮らせる街をつくるため、「要望あるところしゅんぞうが行く」をもっとうに、各地で市民の願いを聞いてきました。

プロフィール

- 現在：宇治市会議員3期、建設水道常任委員、宇城久・防災を考える市民の会幹事、新田町内会顧問
- 略歴：1948年生まれ、市議会副議長、立命館大学71年度卒業生総代、小学校教員36年、藤森こどもまつり実行委員長、京都市教職員組合中央執行委員、東山地区労働組合協議会議長

日本共産党宇治市委員会は上記の見解を発表しました。

宇治民報

号外 / 2023年4月
発行 日本共産党宇治市委員会 ☎22-5251

渡辺しゅんぞう
宇治市会議員

しゅんぞう





市民と共同

議会第一党、25%の議員数

市政動かす

日本共産党

の

7人

日本共産党の7人の議員団は、国・府いいなりの市長、市長提案に何でも賛成の自民党などオール与党議員と対決、負担増とサービス切り捨てを許さず、市民の願い実現へ多くの提案を行い市政を動かしてきました。

市民の
願い実現へ
多くの
提案

コロナ・物価高から 命・くらしを守る



徹底した調査、議会論戦、11回72項目の申し入れ

コロナ感染が始まった直後から、商店街、障がい者施設などの福祉

施設、医療機関、教育現場を訪問、影響と要望をお聞きしました。その調査内容をもとに市にコロナ・物価高騰対策を11回72項目を申し入れ実現を迫りました。



水道料金の減免、市独自の事業者・ 福祉施設支援など実現

水道料金の6ヶ月減免、新生児に対する市独自の10万円給付や「事業者おうえん給付金」が実現。障がい者の作業所の製品の市による買い取り、市のイベントなどで販売する制度もみのりました。

太閤堤跡の歴史公園
80億円の
5000万円赤字

推進した 自民などオール与党 の責任は重大

80億円をかけた歴史公園事業は、オープン半年で5000万円の赤字。入館者数は見込みの14%でした。市は赤字補てんを協議していますが、市と推進した自民、公明、うじ未来、日本維新などオール与党議員の責任は重大です。

国・府いいなりで大型開発優先の一方で福祉・教育、市民サービスを切りつぶてる市政に何でも賛成のオール与党では市民の命・くらしは守れません。

悪政に
キッパリ

市民負担増 福祉切り捨て許さず

ゴミ袋有料化をストップさせる

4年前の市議選で市が実施しようとした「有料ゴミ袋制」と古紙回収報奨金の廃止が大問題となり、ゴミ袋有料化反対を掲げた日本共産党の7人が当選しました。直後の議会で7人の党議員団は徹底追及し、ゴミ袋有料化と古紙回収報奨金の廃止をストップさせました。

公民館廃止をとめ 市民サービスカットをきびしく追及

市の公民館廃止計画に、市民から「廃止しないで」の大きな声があがりました。共産党は議会できびしく追及、公民館廃止をとめました。

市とオール与党がすすめる利用料・手数料の値上げ、福祉と市民サービス切り捨てにキッパリ反対をつらぬいてきました。

市民の願い実現へ
財源も示し、多くの提案
日本共産党

共産党提案の条例案、修正案、意見書案に対する態度 (○賛成、×反対)	日本共産党	自民・公明・維新・宇治党、うじ未来など オール与党
水道料金減免の延長	○	×
18歳まで医療費無料化	○	×
国保料1世帯1万円値下げ	○	×
統一協会の疑惑究明と被害者救済	○	×

市民の願いに背をむける
自民などオール与党

日本共産党は、20数年前から、子どもの医療費無料化粘り強く要求してきました。「財源がない」「絵にかいした餅」などの妨害に屈せず、粘り強く要求、中学校卒業まで無料になりました。今度は、18歳までの無料化へ日本共産党は頑張ります。